

令和 8 年 6 月 22 日

お客さま各位

昭和信用金庫

東京都内金融機関による「手形・小切手の全面的な電子化」に向けた連携について

平素より当金庫をご利用いただき、誠にありがとうございます。

当金庫では、「手形・小切手の全面的な電子化」に向けて東京都内に本店を置く金融機関と連携し、電子的な決済手段への移行を推進いたしますのでお知らせします。

1. 連携の目的

2021 年 6 月に閣議決定された政府の「成長戦略実行計画」に基づき、産業界と金融界は、「2026 年度末までの手形・小切手の全面的な電子化」に取り組んでいます。

このたび東京都内の金融機関が連携することで、全面的な電子化への取組みをさらに加速させお客さまの円滑な電子化移行をサポートすることをお知らせします。

2. 連携金融機関（金融機関コード順）

きらぼし銀行、東日本銀行、各信用金庫（朝日、興産、さわやか、東京シティ、芝、東京東、東栄、亀有、小松川、足立成和、東京三協、西京、西武、目黒、世田谷、東京、城北、瀧野川、青梅、多摩）、各信用組合（あすか、全東栄、文化産業、東、江東、中ノ郷、共立、七島、大東京、第一勧業、ハナ）

3. 連携内容（予定）

- （1）「手形・小切手の全面的な電子化」を周知するためのお客さま向けチラシを共同作成し、周知活動を展開
- （2）事業者さま向け共同セミナーの共催

4. 実施日

2026 年 6 月 22 日（月）

以 上